

7 保守点検と不具合時の対応

長期間の使用で、電線被覆や電装品の経年劣化・ボルトねじ類のゆるみ等が生じます。事故防止のため定期的な保守点検をおこない、不具合があれば補修・部材交換をお願いします。

主な不具合の現象 (保守点検)	点検箇所	対処方法	
1. フレームの変形・脱落等の破損がある。	看板全体 (破損箇所以外の部材も含む)	交換	
2. 表示板にゆがみ・変形・破損がある。表示板が割れている。	表示板廻り	各部部材の変形・破損	交換
		ボルト・ねじ類のゆるみ・脱落	締め直し・補充
3. LEDランプが点灯しない。 チラつく・点滅をくりかえす。 内部から異音が聞こえる。	電装品廻り	経年劣化による変形・破損	交換
		外的要因のヒビ割れ・破損	交換
		フレームの変形・破損	補修
4. 煙、臭い、こげ跡がある。	電装品廻り	LEDランプの不具合・故障・寿命	交換
		電源の不具合・故障・寿命	交換
5. 漏電ブレーカーが落ちる。	電装品廻り	配線コード・結線部の不具合	交換
		使用する電圧の異常	補修・交換
		電装品の不具合	補修
	電装品廻り	配線コード・結線部の不具合	補修・交換
	看板本体	絶縁抵抗が30MΩ未満	補修
	一次側電源	漏電・過電圧	補修

保守点検の際の注意事項

- 電源を切った状態で保守点検を行ってください。
やけどや感電・電装品の破損の原因になります。
- 交換品は指定の製品をご使用ください。
指定品以外の使用は、強度不足や故障の原因になります。
- 汚れを取る場合に、シンナーや溶剤で拭かないでください。
変色・劣化・破損の原因になります。軽い汚れは、水にひたし絞った柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤にひたし絞った柔らかい布でふきとり、中性洗剤の成分が残らないように乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- 保守点検時には、静電気対策を十分に行ってください。
(静電気除去シートなどを用いて、静電気をこまめに除去しながら作業をしてください)
LEDランプの破損や寿命を縮める可能性があります。

タテヤマアドバンス

壁面サイン

1.5尺~2尺KT-LED 施工要領書

ADR-1508・ADR-2208KT-LED

このたびはタテヤマアドバンスの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この製品を正しく安全にご使用いただくために、この施工要領書をよくお読みください。

この施工要領書は、お客様にて **大切に保管し**、
専門業者による保守点検の際にお渡し願います。

<もくじ>

1. 注意事項	1
2. 製品各部の名称と仕様	2
3. 表示板の脱着 (LEDランプの交換)	3
4. サインの取り付け	4
①表示板を引き出すためのスペースの確保	4
②防水処理	4
5. 施工完了チェック	4
6. 取付参考図	5・6
①鉄筋コンクリート造 (RC造)	5
②ALC	5
③鉄骨造 (S造)	6
④木造 (W造)	6
7. 保守点検と不具合時の対応	7

1 注意事項

この施工要領書は、屋外広告業の届け出がある看板工事従事者を対象としています。
 施工完了後であっても、安全維持のために保守点検が生じますので、この要領書は大切に保管してください。

●本製品の取り付け高さは4m以下です。

取付高の制限（地盤面から看板上端まで）を超える高さに設置しないでください。強風時に破損・脱落のおそれがあります。

【使用条件】

基準風速 $V_0=38\text{m/s}$ 以下で、地表面粗度区分Ⅱを満たす地域では、4m以下の設置が可能です。
 基準風速とは、過去の気象データを基に、全国の市区町村ごとに定められた風速をいいます。
 (平成12年 国土交通省告示 第1454号)また、地表面粗度区分とは、建物が存在する市街地の高さ方向の形成状況
 (建物・地形)により建物が受ける風圧が異なるという考えを基に定めたものです。

●環境の悪い場所への設置はしないでください。

塩害が発生する場所、腐食性ガスが発生する場所、常に振動・衝撃が発生している場所、常に高温になる場所、
 粉塵が多い場所、引火する危険性がある場所への設置はしないでください。

●製品に何かを取り付けたり、改造しないでください。

看板強度の低下や電装品の故障の原因になります。

●電気工事は、関連する法令・規程に従って必ず有資格者が行ってください。

漏電による火災の原因になります。

●AC100V/200Vでご使用ください。

●看板専用の漏電ブレーカーを設置してください。

漏電が原因で、看板以外の電気製品に被害を与えるおそれがあります。

●アースは必ず取り付けてください。

製品にアース線は付属しておりません。施工店様でご用意ください。

●高温な場所や製品に直射日光が当たる状態でLEDランプを点灯させないでください。

温度上昇によるLEDランプの短寿命や一時的な明るさ低下、不点灯の原因となります。

●LEDランプは当社指定品をご使用ください。

他社のLEDランプや蛍光灯は取り付けできません。
 誤使用は感電、電装品の故障、発煙、火災の原因になります。

●LEDランプの交換やお手入れは、必ず電源を切ってから行ってください。

感電・やけどの原因となります。

●点灯中や消灯直後は電装品(LEDランプ・電源)が高温となっていますので、手を触れないでください。

やけどの原因となります。

●LEDランプは不点灯や点滅状態で使用または、放置しないでください。

放置すると感電、電装品の故障、発煙、火災の原因になります。
 LEDランプが露出していないため、正常に点灯していても気付かない場合もありますので、ご注意ください。

●表示された電源電圧(定格電圧 $\pm 6\%$)以外の電圧で使用しないでください。

●点灯確認の際、電源スイッチのON・OFFを繰り返さないでください。

電源OFF後は2分以上経過してからONにしてください。LEDランプの破損や感電の恐れがあります。

●電装品(LEDランプ・電源)の周囲温度は $-10^{\circ}\text{C}\sim 50^{\circ}\text{C}$ 以内でご使用ください。

●電装品(LEDランプ・電源)の近くに可燃物を設置しないでください。

電装の故障、発煙、火災の原因になります。

●組み立て・取り付け用のボルト・ねじ・金具などは、種類及び指定数を厳守してください。

●製品には、躯体に取り付けるためのボルト・ねじ類は付属しておりません。

躯体に合わせてボルト・ねじ類を施工店様でご用意ください。(防錆・緩み止め対策を施してください。)

●製品には、防水処理のためのシーリング材は付属しておりません。

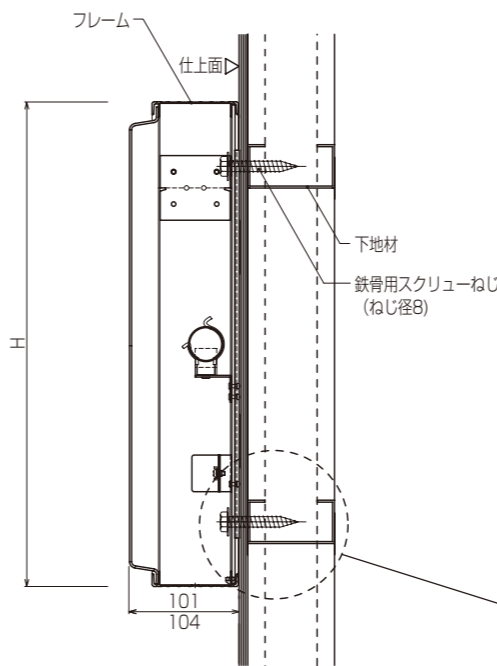
施工店様でご用意ください。

③ 鉄骨造 (S造)

特記事項

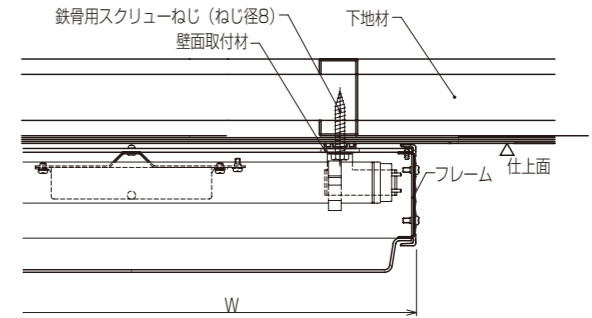
1. 下地材は十分な強度をもつものとする。
2. 鉄骨用スクリューねじは、せん断力・引抜強度を十分検討の上使用してください。

タテ断面詳細図

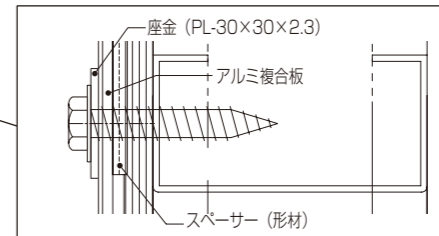


〈注意事項〉

1. 看板設置面に凹凸がある場合は、スペーサー(材質: ステンレス鋼板)を入れ調整してください。
2. 壁面埋め込みの場合は、「鉄筋コンクリート造 (RC造) (壁面埋込)」の図を参考に付けてください。



ヨコ断面詳細図

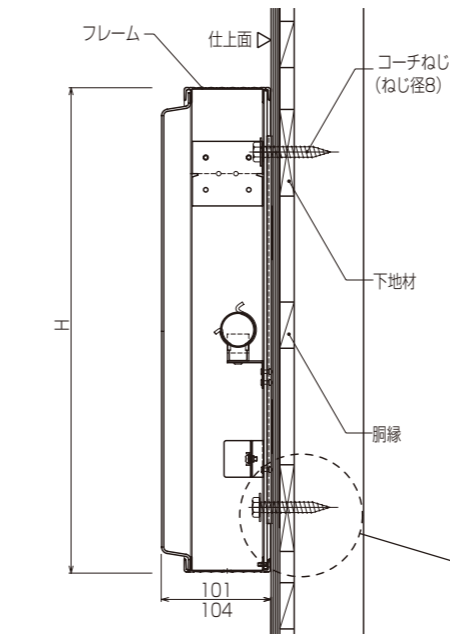


④ 木造 (W造)

特記事項

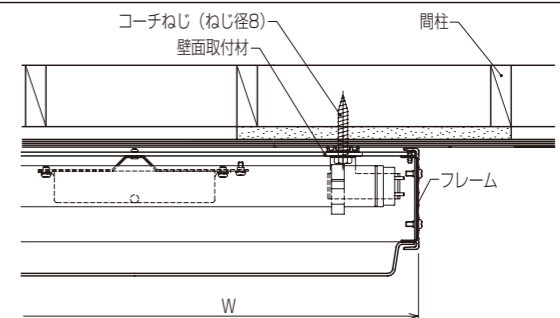
1. 下地材は十分な強度をもつものとする。
2. コーチねじ(ねじ径8)は、せん断力・引抜強度を十分検討の上使用してください。

タテ断面詳細図

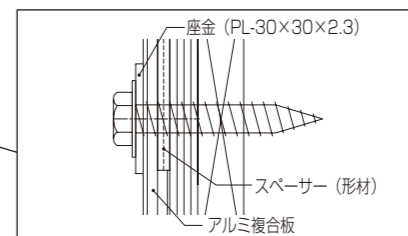


〈注意事項〉

1. 看板設置面に凹凸がある場合は、スペーサー(材質: ステンレス鋼板)を入れ調整してください。
2. 壁面埋め込みの場合は、「鉄筋コンクリート造 (RC造) (壁面埋込)」の図を参考に付けてください。



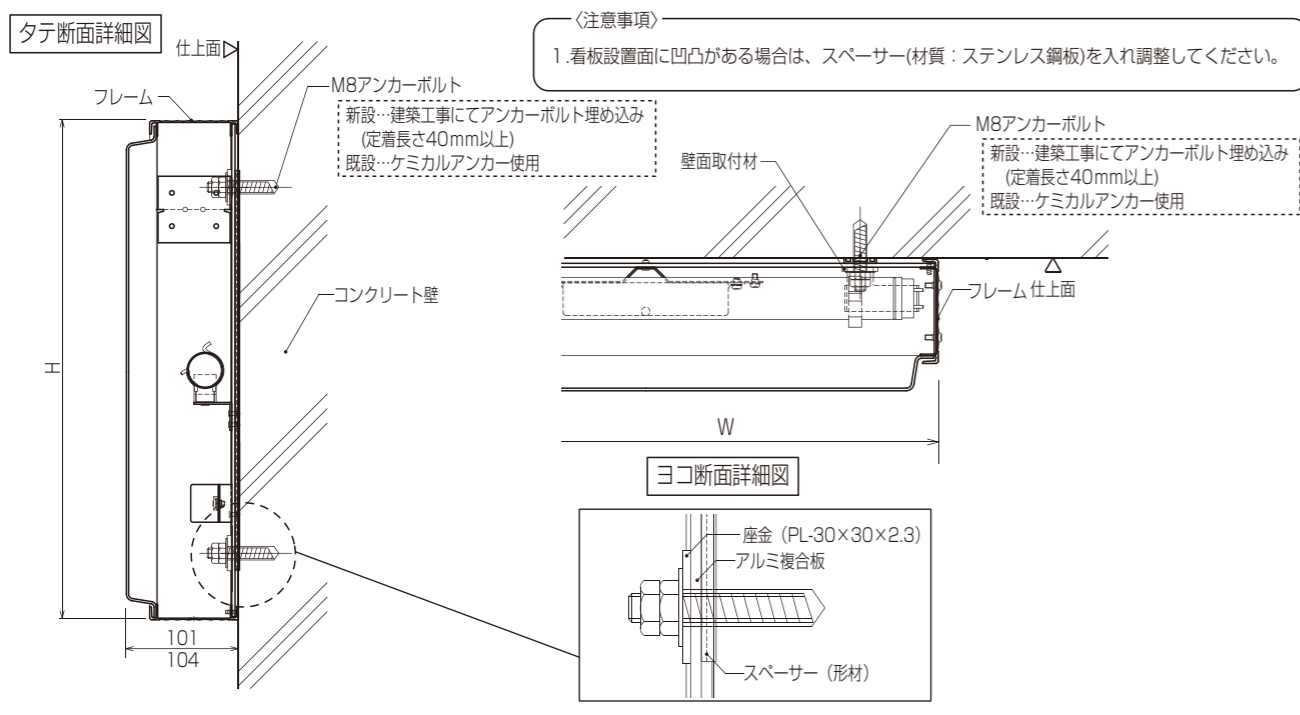
ヨコ断面詳細図



6 取付参考図

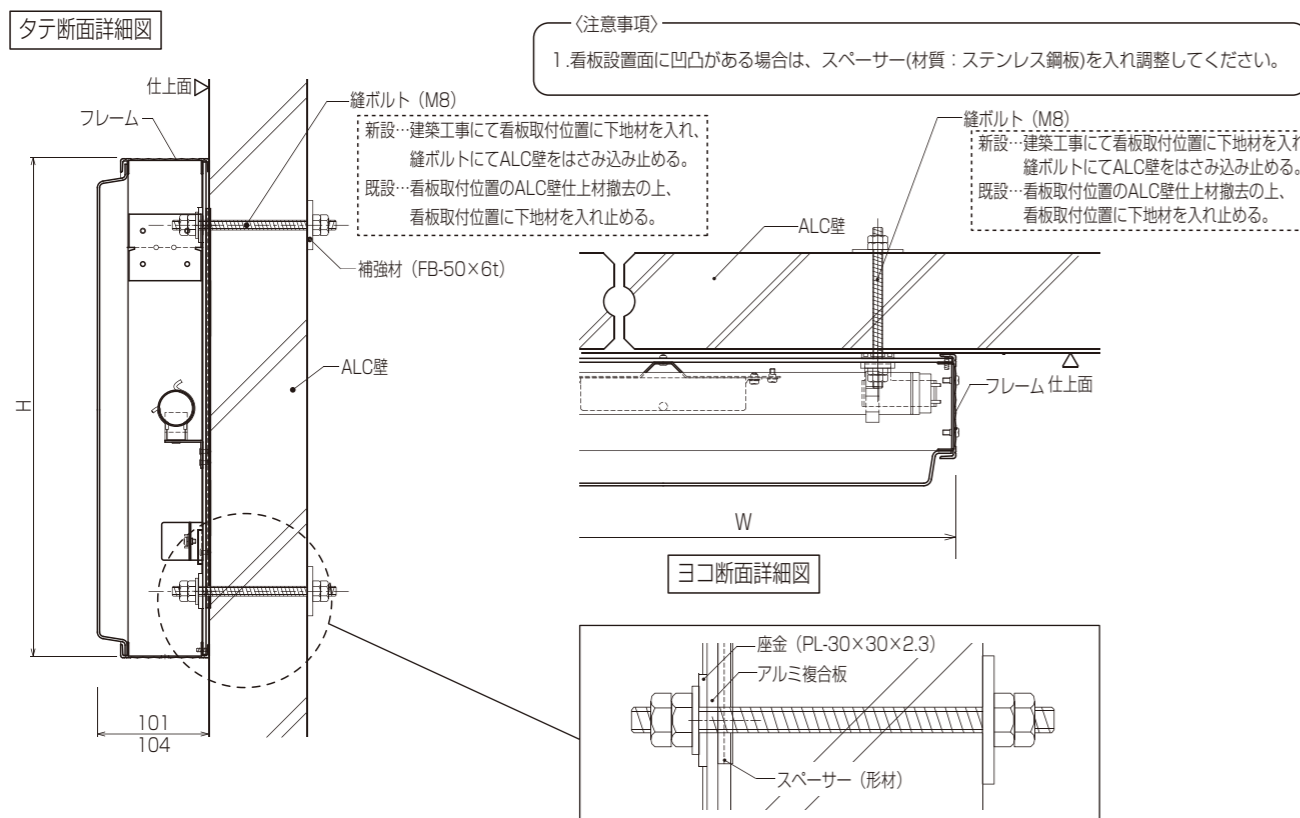
① 鉄筋コンクリート造 (RC造)

- 特記事項**
1. アンカーボルトの引張力・せん断力はSS400、又はこれ同等以上のものを使用してください。
 2. コンクリート強度は、十分な強度を持つものとする。
 3. 樹脂アンカーは、日本デコラックス株式会社「ケミカルアンカー(Rタイプ)」、又はこれ同等以上の性能引張強度・長期許容引張強度、性質を持つものとする。

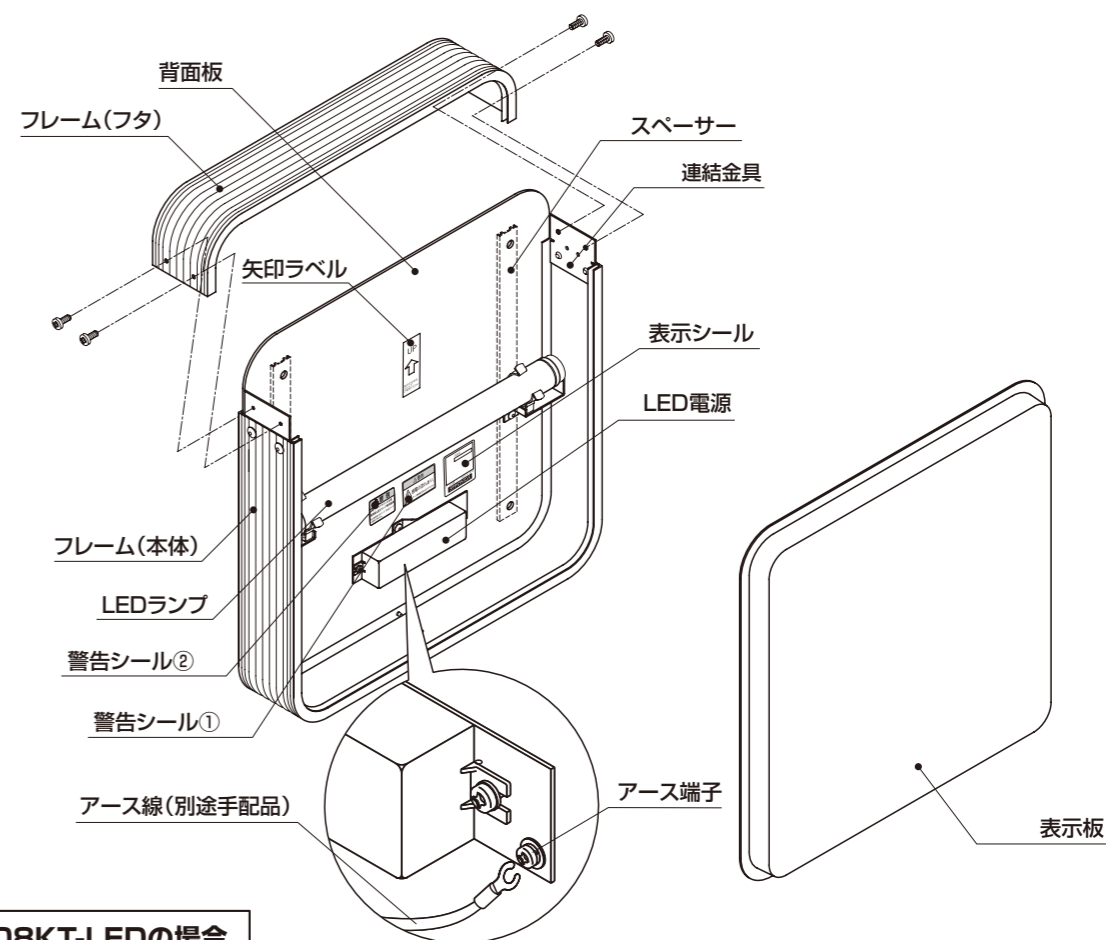


② ALC

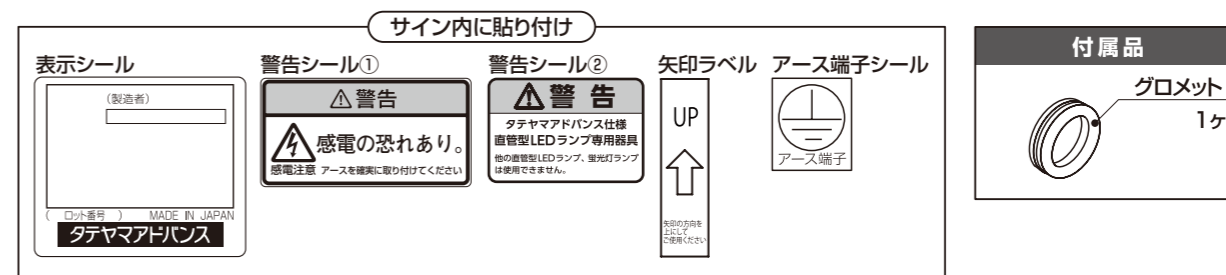
- 特記事項**
1. アンカーボルトの引張力・せん断力はSS400、又はこれ同等以上のものを使用してください。
 2. 取付け下地は十分な強度を持つものとする。
 3. ALC壁に直付けはしないこと。



2 製品各部の名称と仕様



ADR-1508KT-LEDの場合

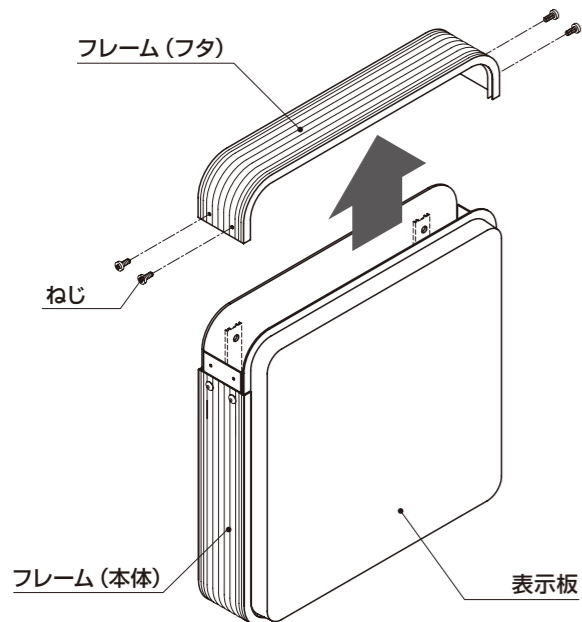


品番	仕様	
	ADR-1508KT-LED	ADR-2208KT-LED
姿図	<p>50R</p> <p>12 12 450</p> <p>80 101</p>	<p>50R</p> <p>12 12 620</p> <p>80 104</p>
W×H×D	450×450×80(総厚101)	620×620×80(総厚104)
重量	2.4kg	3.7kg
表示板	アクリル樹脂成型板 乳白色(2.0mm)	
LEDランプ	直管型LEDランプ(400形) 1灯	直管型LEDランプ(20形) 1灯
定格消費電力	9W	12W
総合VA(皮相電力)	9VA	12VA
電圧	100V/200V	
周波数	50Hz/60Hz	
フレーム	アルミニウム合金押出形材 (JIS A6063S-T5) 〈シルバー〉	

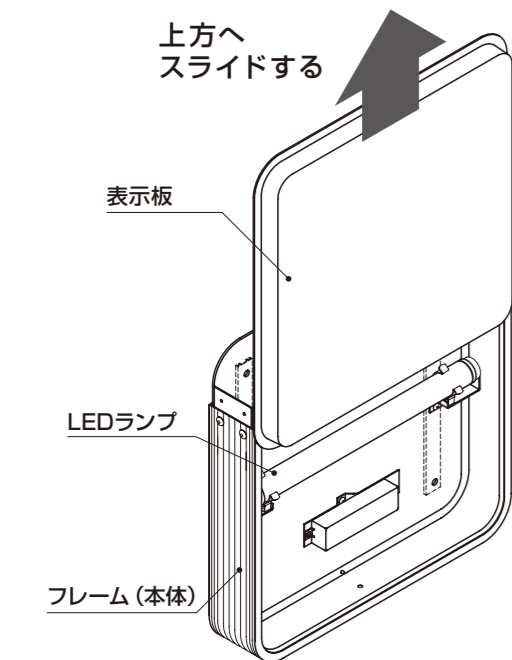
注 LEDランプは**当社指定品**をご使用ください。

3 表示板の脱着 (LEDランプの交換)

1. フタフレームのねじ (4本) を外してください。フタフレームは、上方にスライドして外します。



2. 表示板は、上方へスライドして外します。LEDランプの交換は、表示板の片側を外して行ってください。

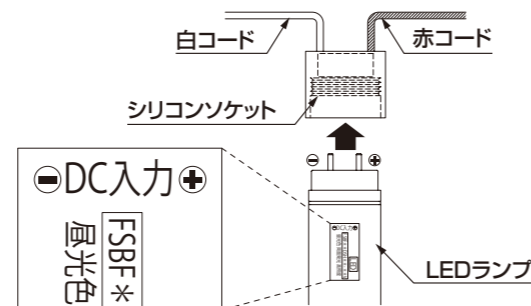


ADR-1508KT-LEDの場合

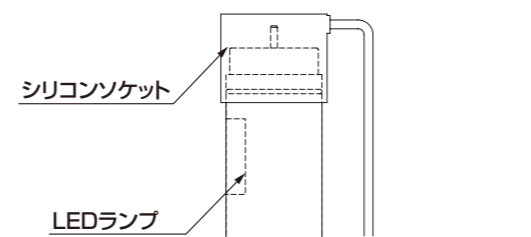
3. 取り付けは逆の手順で下記の注意事項に従って行ってください。

注 LEDランプは当社指定品をご使用ください。

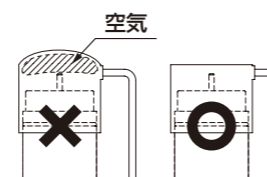
※LEDランプはラベル側をシリコンソケットに取り付けてください。このときラベルの⊕が赤コード側になるようにしてください。
(⊕⊖を逆に取り付けると点灯しません)



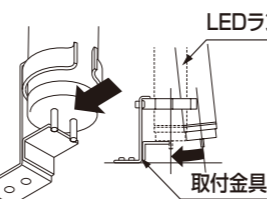
※LEDランプはシリコンソケットの奥までしっかりと差し込んでください。差し込み不十分な場合電装品の故障、発煙、火災の原因となります。



※シリコンソケット上部に空気が溜まってしまった場合は、必ず空気を抜いた状態でご使用ください。



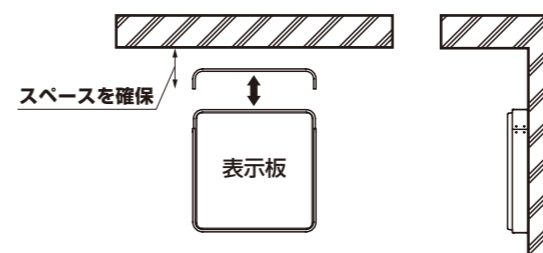
※LEDランプのピンをシリコンソケットと逆側の取付金具のガイドに合わせLEDランプを止めてください。



4 サインの取り付け

①.表示板を引き出すためのスペースの確保

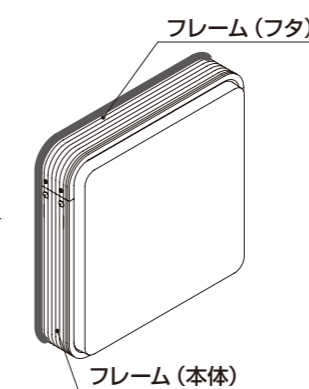
サインを取り付ける壁面や上下に、サイン機能上、障害となるものがないかを確認してください。
(押縁や表示板の交換、メンテナンス等)



②.防水処理

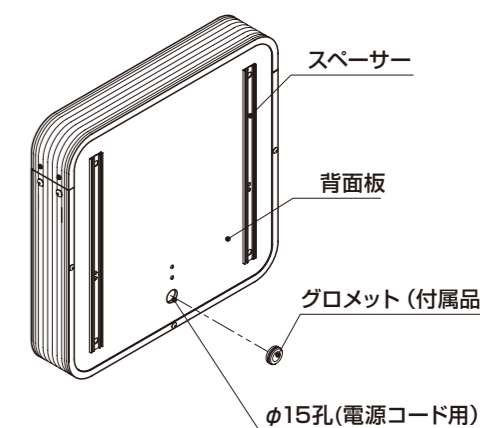
フレームと壁面との境目に、上・タテのみシーリング材(別途手配品)で防水処理を行ってください。

※シーリング材で水抜き孔などをふさがないように注意してください。
※表示板落下の危険と雨の侵入を防ぐためにフレーム(フタ)側を必ず上にして取付けてください。

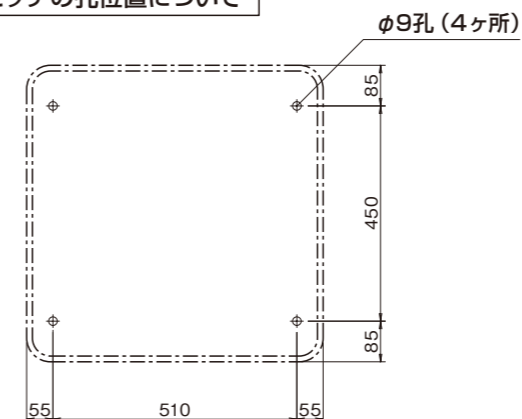


取付用の孔加工

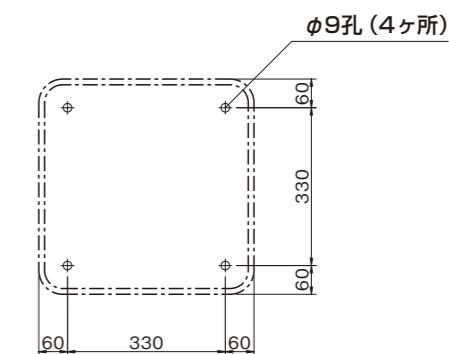
①一次側電源位置を確認し、背面板にφ15孔(電源コード用)をあけます。
②壁面取付材に取付用の孔加工(躯体にあったねじ・ボルト用)を施します。



アンカーピッチの孔位置について



ADR-2208KT-LED



ADR-1508KT-LED

5 施工完了チェック

<p>■ サイン本体・表示板の取り付け確認</p> <p><input type="checkbox"/> 傾きやゆがみはないか</p> <p><input type="checkbox"/> キズ・損傷はないか</p> <p><input type="checkbox"/> シーリングを行ったか</p>	<p><input type="checkbox"/> ねじ・ボルトはしっかり締めつけてあるか</p> <p><input type="checkbox"/> アース線は取り付けられたか</p>
<p>■ LEDランプの点灯確認</p> <p><input type="checkbox"/> 全点灯するか</p> <p><input type="checkbox"/> 配線コードの影が映っていないか</p>	<p><input type="checkbox"/> チラツキはないか</p> <p><input type="checkbox"/> ブレーカーは落ちないか</p>

必ず以上の内容でチェックをお願いします。